

舞踊学会 第26回定例研究会報告

日時：2023年6月10日（土） 10：00～15：00

オンライン開催（Zoom使用）

昨年度と同様、今回も定例研究会をオンラインで実施した。オンライン開催の長所の一つは、地域を問わずどこからでも容易に参加することが出来るという点にあるが、今回の定例研究会も参加者数83名（非会員含む）を数え、オンラインの強みが十分に活かされたものとなった。

来年度の定例研究会も同様の形での開催を予定している。発表時間に選択の幅が設けられており、学会大会よりも自由度が高いのが、定例研究会の研究発表である（また既述のとおり、オンラインの利点もある）。今後も学会員の方々に積極的に参加・発表していただければと期待している。

【プログラム】

■ 9：40～ Zoom会場入室受付

■ 10：00～ 開会挨拶・事務連絡

■ 10：05～15：00 一般研究発表

時間	氏名	所属	発表題目	座長
10：05～10：50 (発表30分+質疑応答15分)	趙穎妍 酒向治子	兵庫教育大学大学院 岡山大学	台湾の舞踊教育におけるラバン・ムーブメントシステムの導入と発展に関する研究—1940年代から1990年代に着目して	大貫秀明 (駿河台大学)
10：50～11：35 (30分+15分)	北村桜	立教大学大学院	小学校体育科「表現運動系」における「ダンス」導入の経緯に関する史的検討—戸倉ハルと松本千代栄のダンス観を中心として—	寺山由美 (筑波大学)
11：35～12：05 (20分+10分)	福武幸世 太田一枝 酒向治子	新見公立大学 岡山市立上道中学校 岡山大学	創作ダンス指導における教師の省察に関する質的研究—熟練教師の「行為の中の省察」に焦点を当てて—	
12：05～13：00			昼 休 み	
13：00～13：45 (30分+15分)	小林敦子	明治大学	「建国音頭」—戦時下の国策輪踊りに埋め込まれた新日本文化—	小林直弥 (日本大学)
13：45～14：30 (30分+15分)	武藤大祐	群馬県立女子大学	ストリップとCOVID-19の共生——「本質的に不健全」な芸能の現場	松澤慶信 (日本女子体育大学)
14：30～15：00 (20分+10分)	北原まり子	早稲田大学 演劇博物館	フランス人現代舞踊家ジョルジュ・ポミエス (Georges Pomies, 1902-1933) と「舞踊批評」	藤井慎太郎 (早稲田大学)

■ 15：00～ 閉会挨拶 舞踊学会会長 猪崎弥生

※このたびのZoomでの定例研究会開催にあたり、京都精華大学のご協力を賜りました。厚く御礼申し上げます。

例会企画運営委員会

委員長：森立子

運営委員：小林直弥、高橋京子、富田大介、山田小夜歌、弓削田綾乃